



- 心身ともに健康で、友達と元気に遊べる子ども
- 自分で考え、行動できる子ども
- 豊かな感性と表現力を持った子ども
- 思いやりの気持ちを持てる子ども

- ・友達と色々な遊びを通して関わりを楽しむ。
- ・身の回りのことを少しずつ自分でやってみる。



8月に入って天候が悪くプールがお休みになる日や体調を崩すお友達が多かったが、夏の初めは水が怖くて泣いていた子ども、慣れてくると自分で勢いよく体に水をかけたり、ジョウロやバケツに水を入れたり出したりを楽しんだり、保育士がジョウロで「アメアメ」というと手で触って大喜びしたりとたくさんの笑顔が見られ、プールあそびを楽しんだ子ども達でした。

まだまだ暑い日が続きますが、涼しい日には散歩に出かけたり、秋の自然に触れながら楽しんでいきたいと思えます。歩きやすい靴での登園をお願い致します。



誰でも初めての食べ物に出会うと“ドキドキ”して口に入れないことがあります。「ペッ」と口から出してしまう子どももいますが、一口でも食べ続けることによっておいしさを感じ食べられるものが増えてきています。8月から牛乳をコップで飲み、スプーンを使って食べようとする姿も多々みられるようになり、自分で食べることを喜んでいます。

